

2026年 4月28日(火) 発表

愛知県公立大学法人 **愛知県立芸術大学**

学務部芸術情報・広報課 (担当: 阿喰、井内、宮里)

Tel.0561-76-2873 / Fax.0561-62-0083

## 愛知県立芸術大学芸術講座レクチャーコンサート

# 《ロシア・ソ連のバレエ音楽》の開催について

### 専門家のレクチャーと共にお届けする珠玉のバレエ音楽

本講座は、ワシントン大学音楽学部准教授のアン・サーシー先生をお招きして行うレクチャーコンサートです。サーシー先生は、バレエを通じた国際交流史を研究されております。本講座では、20世紀ロシア・ソ連のバレエ音楽に関して解説します。サーシー先生によるレクチャーとともに、ハチャトゥリアンのバレエ《スパルタクス》などの音楽を、ピアノ三重奏の編成で演奏します。

本演奏会を多くのお客様にお楽しみいただきたく、ぜひお取り上げくださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。※詳しくはお問い合わせください。

公演名	レクチャーコンサート：《ロシア・ソ連のバレエ音楽》
日時	2026年7月8日(水) 18:30 開演 (18:00 開場)
会場	愛知県立芸術大学 室内楽ホール
入場料	無料 (事前申込不要・全席自由)
出演	アン・サーシー (ワシントン大学准教授) 白石 禮子 (ヴァイオリン/本学教授) 西谷 牧人 (チェロ/本学准教授) 秋葉 敬浩 (ピアノ/本学准教授) 伊藤 秀 (ピアノ/本学学生) 平 明穂 (ピアノ/本学学生)



# レクチャーコンサート ロシア・ソ連のバレエ音楽

本講座では、現代バレエ史を専門とするアン・サーシー先生のレクチャーとともに、ロシア・ソ連のバレエ音楽をピアノと弦楽器でお届けします。

帝政期のロシアにおいて、バレエ音楽の金字塔を打ち立てたチャイコフスキーの名曲や、ソ連時代のバレエ史を豊かに彩る作品をお楽しみください。

## PROGRAM

P. チャイコフスキー

バレエ音楽《白鳥の湖》Op. 20より〈3つの踊り〉(C. ドビュッシーによる4手連弾編曲版)

S. プロコフィエフ

バレエ音楽《シンデレラ》Op. 87より(ヴァイオリンとピアノ、チェロとピアノのための編曲版)

A. ハチャトゥリアン

バレエ音楽《ガイヌ(ガヤネー)》より〈4つの小品〉(ピアノトリオ編曲版)

A. ハチャトゥリアン

バレエ音楽《スパルタクス》より〈アダージョ〉(ピアノトリオ編曲版)

2026.7.8 (水) 18:30開演  
[18:00開場]

愛知県立芸術大学 室内楽ホール

入場無料

全席自由

事前予約不要

※未就学児の入場はご遠慮ください。

アン・サーシー(レクチャー/ワシントン大学准教授)  
※レクチャーには通訳が付きます。

白石 禮子(ヴァイオリン/本学教授)

西谷 牧人(チェロ/本学准教授)

秋場 敬浩(ピアノ/本学准教授)

伊藤 秀(ピアノ/本学音楽学部3年)

平 明穂(ピアノ/本学音楽学部2年)

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

☎0561-76-2873

(受付時間 平日 9:00~17:30)

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

アクセス

◆名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、  
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、  
徒歩約10分

◆豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、  
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、  
徒歩約10分



※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。

- 主催:愛知県立芸術大学 社会連携センター
- 助成:公益財団法人大幸財団 2026年度(第34回)外国人来日学術交流助成
- 協力:愛知県立大学



## アン・サーシー Anne SEARCY

ワシントン大学准教授、音楽学者。2016年にハーヴァード大学で博士号を取得。

20世紀、21世紀における音楽、政治、舞踊の関わりを研究テーマとし、著書『冷戦中のバレエ：米ソ交流Ballet in the Cold War: A Soviet-American Exchange』（2020年、オックスフォード大学出版局）ではボリショイ・バレエ団の米国公演、およびアメリカン・バレエ・シアターとニューヨーク・シティ・バレエ団のソ連公演に焦点を当て、米国とソ連のバレエを通じた文化外交について明らかにした。



## 白石 禮子 Reiko SHIRAISHI

桐朋高校を経て、国立高等音楽院第三課程ソロ科首席修了。13歳で全日本毎日学生音楽コンクール優勝、17歳でロン＝ティボー国際コンクール最年少入賞、ヴェニアフスキ国際コンクール第3位他、受賞多数。13歳で名古屋フィルと協奏曲を共演以来、国内外でオーケストラと共演、リサイタルを行う傍ら、TV、NHK-FM、音楽祭等にも出演。ソニー主催によるリサイタルでは絶賛され、「音楽の友」誌より年間ベスト1の公演に選ばれた。繊細な美しい音色と鋭い洞察力に基づく深い音楽表現に定評がある。愛知県立芸術大学教授。



## 西谷 牧人 Makito NISHIYA

奈良県出身。東京藝術大学及び同大学院、米国インディアナ大学を修了。河野文昭、堤剛、ヤーノシュ・シュタルケルの各氏に師事。兵庫芸術文化センター管弦楽団の第1期生を経て、東京交響楽団首席チェロ奏者、東京藝術大学非常勤講師を歴任。2013年度青山音楽賞受賞。自作自演弦楽ユニット「清水西谷」、弦楽アンサンブル「石田組」、トリオ・ジャパン各メンバー。2024年より愛知県立芸術大学准教授を務めている。



## 秋場 敬浩 Takahiro AKIBA

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。その後、同大学院音楽研究科に進み、博士後期課程修了。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に学び、国家ディプロマを得て同音楽院研究科修了。東京のオペラの森2008（東京・春・音楽祭）、軽井沢国際音楽祭、エイヴェレ・ピアノ音楽祭（エストニア）、コミタス国際音楽祭（アルメニア）などに出演。現在、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノコース准教授、お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。



## 伊藤 秀 Shu ITO

鳥取県八頭町出身。鳥取県立鳥取東高等学校を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻ピアノコース3年在学中。第32回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門高校男子の部第4位。第10回東京国際ピアノコンクール全国大会高校3年の部第3位など。鳥取市わらべ館にてソロリサイタルを行った（2024）他、鳥取県総合芸術文化祭とりアートにてオープニングコンサートに出演（2025）。これまでに、山添裕美、小原久幸、藤井快哉、両澤隆宏、秋場敬浩の各氏に師事。



## 平 明穂 Akiho TAIRA

石川県金沢市出身。ピアノを中田佳珠、平野加奈、ソルフェージュを北方喜旺丈の各氏に師事。現在、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノコース2年に在学し、秋場敬浩氏に師事。金沢市ピアノコンクール金賞受賞。第33回日本クラシック音楽コンクール、第24回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA 全国大会出場。いしかわミュージックアカデミー受講。ラ・フォル・ジュルネ金沢、いしかわ・金沢風と緑の楽都音楽祭、TOYAMA まちなか音楽祭などに出演。